

作業機を変更したとき

>>>

作業機を変更したときは、作業機の種類とその寸法を設定する必要があります。

新しく作業機を登録する場合

① メイン画面左下の を押す。



①

② 【牽引機器】を押す。

③ 【新規】を押す。



④ 作業機の種類を選ぶ。



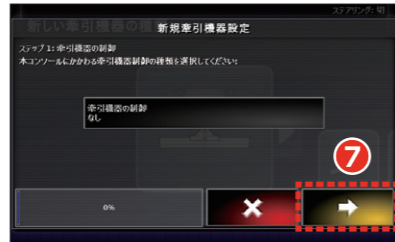
⑤ 確認画面が表示されるので、 を押す。



⑥ 作業機の名前入力画面が表示されるので、 を押す。



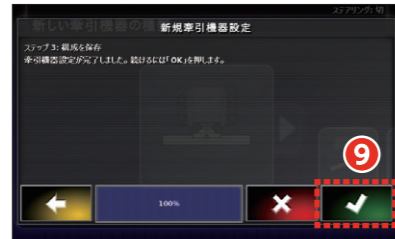
⑦ 新規牽引機器設定画面が表示されるので、 を押す。



⑧ を押す。

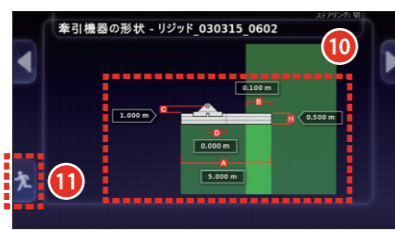


⑨ を押す。



⑩ 寸法部を押してテンキーで作業機の寸法値を入力する。

⑪ を押す。



メイン画面に戻ります。

既存の作業機から選択する場合

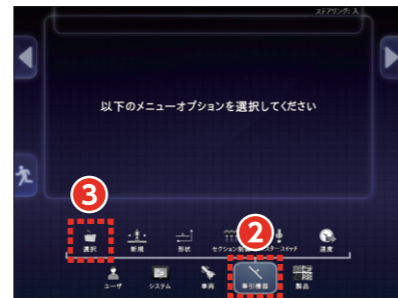
① メイン画面左下の を押す。



①

② 【牽引機器】を押す。

③ 【選択】を押す。



④ 牽引機器リストから作業機を選ぶ

⑤ を押す。



⑥ 作業機の寸法値を確認して

⑦ を押す。



メイン画面に戻ります。

Precision Agriculture



GNSSガイダンスシステム GNSS自動操舵システム

かんたん操作ガイド



このガイドは、**はじめて自動操舵をされる方**や、**自動操舵中の困ったとき**に、ご覧いただくものです。いつでもご覧いただけるよう、運転席の周りに吊り下げてお使いください。さらに詳しい説明については、付属の取扱説明書をご覧ください。

操作の流れ

>>> ほ場に入ったら、以下の流れで操作します。

① 機体のキースイッチON→システム起動

② ほ場・作業(ジョブ)の設定を行う

2ページ

③ 作業走行ラインを作る

2ページ

④ 自動操舵スタート!

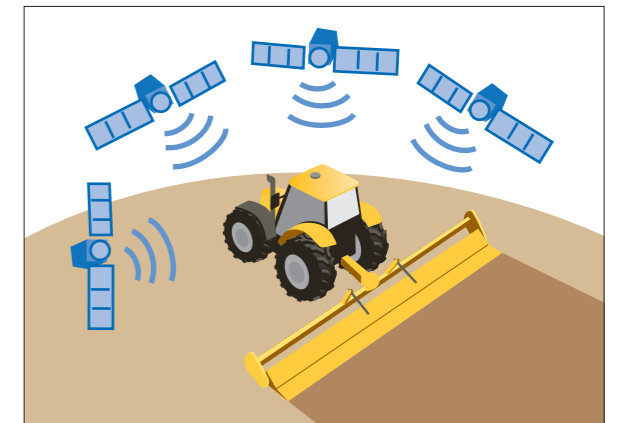
2ページ

⑤ 自動操舵中の調整

3ページ

⑥ 作業機を変更したとき

裏表紙



メイン画面の見かた

>>> 自動操舵に関わるメイン画面の説明です。



① 衛星受信情報ボタン

現在の緯度経度や補正信号の状態を表示します。

② 設定ボタン

作業機の変更などができます。

③ 作業走行ライン設定ボタン

走行ラインを設定できます。保存済みの走行ラインを選択することもできます。

④ 自動操舵調整ボタン

自動操舵時のハンドルの動きや感度を調整できます。

⑤ 作業マッピングボタン

作業機に応じて機能が変わります。処理を行った場所は画面上に色分け表示されます。

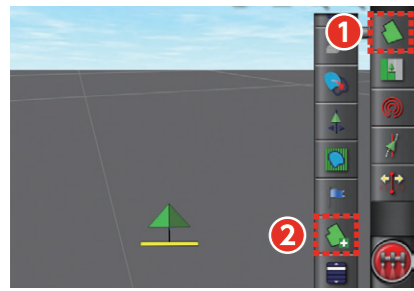
⑥ 自動操舵ボタン

白色のときに押すと、自動操舵が始まります。

⑦ ヘルプボタン

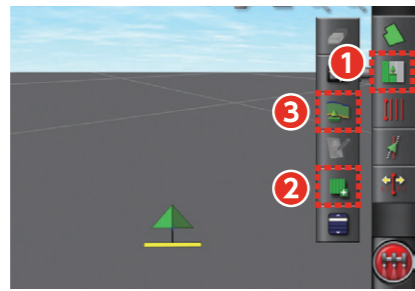
を押すと、クエスチョンマークがそれぞれのアイコンに表示されます。この状態でアイコンを押すと、アイコンの役割が表示されます。

ほ場・作業(ジョブ)を設定する



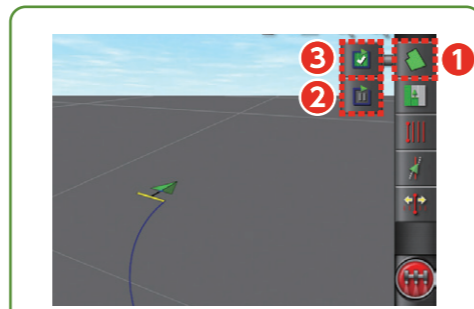
1.ほ場の設定

- 1 メイン画面右側の [Field] を押す。
- 2 [Create] を押し、新しいほ場を作成。



2.作業(ジョブ)の設定

- 1 メイン画面右側の [Job] を押す。
- 2 [Create] を押し、新しい作業(ジョブ)を作成。
- 3 必要に応じて [Record] を押し、枕地を設定。(境界の設定が必要)

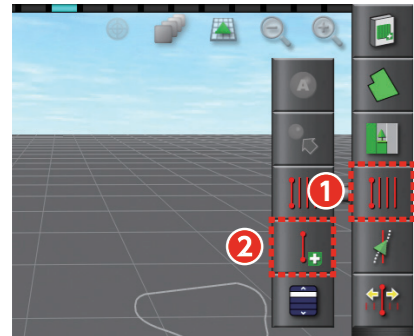


ほ場境界の設定(任意)

- 1 メイン画面右側の [Field] を押す。
- 2 本機を境界の開始位置に移動させ、[Move] を押す。記録開始。
- 3 境界を走行したら [Record] を押す。

作業走行ラインを作る >>> ここではAB(直線)ラインの作りかたを説明します。

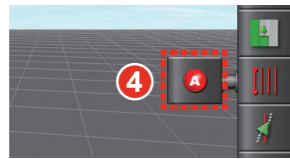
- 1 メイン画面右側の [Line] を押す。
- 2 左側に表示される [Create] を押す。



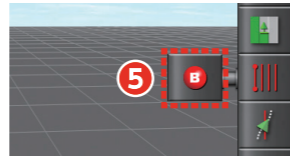
- 3 新規ガイドライン画面が表示されるので、[OK] を押す。



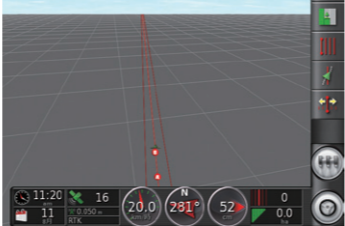
- 4 直進作業開始地点で [Start] を押す。



- 5 直進作業完了地点まで進み、[End] を押す。

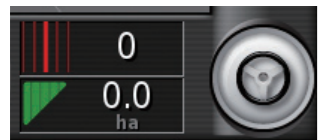


- 6 走行ラインが表示されます。



自動操舵を始める

メイン画面右下の自動操舵ボタンを押すと、自動操舵が始まります。



※自動操舵の調整値を推奨値にしておくことをお勧めします。(次ページ「自動操舵中の調整」参照)

自動操舵の状態

【表示色の説明】

自動操舵切(手動モード)
押すと自動操舵が始まります。

自動操舵中(自動モード)
押すと自動操舵が切れます。

自動操舵不可能

何らかの原因で赤色表示になると、手動モードになります。押すとステアリングステータスが表示されます。

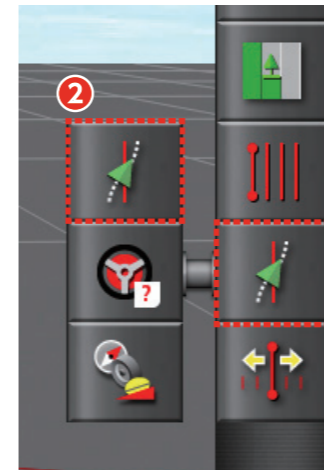
赤で示された項目が原因で自動操舵ができません。すべてが緑色になるように条件を変えてください。

自動操舵中の調整 >>>

自動操舵の際に以下の症状が出た場合は、メイン画面の自動操舵調整ボタンから、ハンドルの動きや感度などを調整してください。

【調整のしかた】

- 1 メイン画面右側の [Adjust] を押す。
- 2 左側に表示される [Adjust] を押す。



- 3 自動操舵の状況を見て調整する。

A. オンライン強さ 推奨値:40~70%
どれだけ素早く反応し、走行ライン上に乗り続けるかを設定します。

B. アプローチ強さ 推奨値:10~30%
どれだけ素早く、走行ラインに近づくかを設定します。

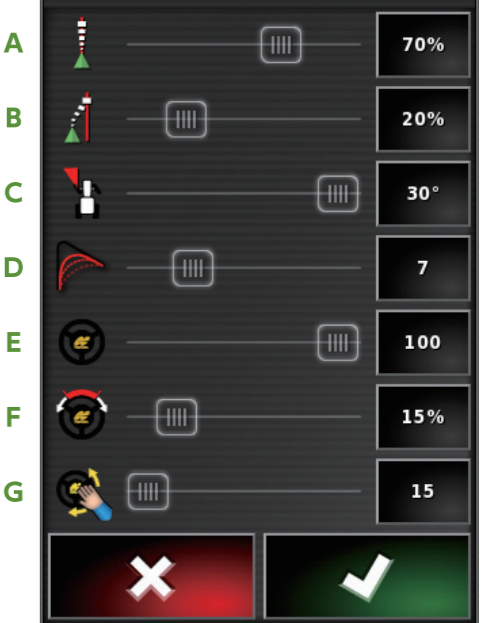
C. 最大旋回角度 推奨値:30°
自動操舵の際、ハンドルを回せる角度の最大値を設定します。

D. 曲線ウェイラインの平滑化 推奨値:7
走行ラインの曲線部分をどれだけ忠実にたどるかを設定します。値が低いほど忠実に進みます。

E. ハンドルの感度設定 推奨値:100
どれだけ反応よくハンドルを動かすかを設定します。

F. ハンドルの遊び量設定 推奨値:10~20%
ハンドルを回してから実際にタイヤが動くまでの遊び量を設定します。最初は5%程度に設定し、徐々に上げていくことを推奨します。

ステアリングのチューニング



G. 自動操舵の解除力設定 推奨値:15
自動操舵を解除するのに必要なハンドルの操作量を指定します。

| | 症状と画面表示 | 原因と対処 | アイコン |
|---------|---|---|------|
| ハンドルの動き | ●ハンドルが小刻みに制御される。 | ハンドルの遊び量の設定値が高すぎることが考えられます。設定値を低くしてください。 | F |
| | ●自動操舵はできるが、ハンドルが小刻みに動き、落ち着かない。 | ハンドルの感度の設定値が高すぎることが考えられます。ハンドルの感度設定を低くしてください。(ホイール角度センサー非装着時) | E |
| | ●自動操舵でハンドルをいっぱいまで回した際、自動操舵が外れやすい。 | 自動操舵の解除力の設定値が小さすぎることが考えられます。設定値を大きくしてください。 | G |
| 本機の動き | ●激しく蛇行する。 | オンライン強さの設定値が高すぎることが考えられます。設定値を低くしてください。 | A |
| | ●メイン画面上に表示される走行ラインからのずれ量は比較的小さいが、車両が左右に激しく蛇行する。 | オンライン強さの設定値が低すぎることが考えられます。オンライン強さを高くしてください。 | A |
| | ●ゆっくり蛇行する | ハンドルの感度の設定が低すぎることが考えられます。設定値を高くしてください。 | E |
| | ●走行ラインから大きくずれ、線に戻するのに時間がかかる。 | アプローチ強さの設定値が低すぎることが考えられます。設定値を高くしてください。 | B |
| | ●ガイドラインに乗るまでに時間がかかる。 | アプローチ強さの設定値が高すぎることが考えられます。設定値を低くしてください。 | B |
| | ●ガイドラインを飛び越えてしまう。 | アプローチ強さの設定値が高すぎることが考えられます。設定値を低くしてください。 | B |
| | ●自動操舵開始後、ガイドラインを飛び越え、その後も蛇行を続ける。 | アプローチ強さの設定値が高すぎることが考えられます。設定値を低くしてください。 | B |